

(地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

(認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

令和5年度 第6回運営推進会議 議事録

日 時：令和 6年 3月 21日 (木)

時 間：10:00~11:00

開催場所：櫻ホーム西神 4F 多目的室

出席者：別紙参照

1 自己紹介・あいさつ

(1) 出席者と参加者の自己紹介

(2) 施設長挨拶：本日は、お忙しい中、また大変寒い中お集まりいただきありがとうございます。2月に開催予定しておりました第6回運営推進会議ですが、当施設でコロナが蔓延していたため1ヶ月延期となりました。令和6年度は介護報酬、診療報酬の改定がありますので、皆様にご迷惑をおかけしないよう周知していきたいと思っております。昨日、赤穂は-1℃と雪が吹雪いておまして3月の気候とは思えませんでした。理事会が開催されまして、次年度の事業計画、重要事項説明書の内容も可決されました。来年度も引き続きよろしくお願ひ致します。

2 事業運営に係るご報告

以下、別紙(令和5年第6回運営推進会議櫻ホーム西神)をもとに説明を行った。

(1) (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

① 稼働率 (P4~5)

資料に沿って現状の説明を行う。

目標98%に対し、ユニット型 1月97.82%、2月95.39%、3月96.57%。地域密着型 1月・2月・3月100%。合算で1月98.26%、2月96.31%、3月97.26%。ショートステイ合算で1月98.78%、2月97.99%、3月97.56%と目標に届いていない。本年度現時点までの平均はユニット型・地域密着型合算で96.27%。ショートステイ合算で97.51%となっている。

空床ショートステイ 1月空室54室に対して利用日数13日で利用率24.07%。2月36.40%、3月現時点までで8.23%。今年度現在までの平均は31.37%となっている。

② ご入居者の概要 (P6)

資料に沿って説明を行う。

保険者別利用状況はユニット型 神戸市49名、明石市4名、地域密着型は神戸市在住の方のみの利用となっている。平均介護度はユニット型 3.88(全国平均 3.94)地域密着型 3.68(全国平均 3.98)となっている。

③ 入院者の概要 (P7)

資料に沿って説明を行う。

現在、入院中の方は2名。以前に比べ1ヶ月未満で早期に退院できている人が多くなっている。

④ 入居申し込み状況 (P8)

資料に沿って説明を行う。

3月19日現在の待機者数は、ユニット5名（男性3名 女性2名）、多床室6名（男性2名 女性4名）となっている。平均介護度は3.5で、平均年齢は82歳となっている。

待機者獲得に向け営業を行っていく。

⑤ 職員の動向（P9）

資料に沿って説明を行う。

1月退職者 正規介護職員 1名（介護）、2月退職者 パート職員1名（厨房）、3月退職者 正規職員2名（介護・事務）パート職員3名（看護・介護）。1月入職者 正規職員2名（看護・介護）、2月入職者 正規職員2名（介護・事務）である。

⑥ 新型コロナウイルス感染報告

1/31に感染者2名確認され、2/22に終息し、3/1～面会も再開している。入居者合計19名、職員13名が感染した。重篤化された方はいない。以上の内容は3/30家族会でも報告する。今後も感染対策を徹底していきたい。

⑦ 事故・苦情の発生状況（P10～12）

資料に沿って説明を行う。

（P10）10月～2月の事故について。転倒・転落に次いで外傷が多い。

（P11）受診・入院を要した事故について。ホールにて車いすから転落、右大腿骨転子部骨折のため入院となる。現状は退院している。

（P12）ヒヤリハットについて。本来は事故の件数より多くあがっていないといけない。引き続き報告を徹底していきたい。

【A様の事故報告】現在、家族を含め対応中であるが、経過を報告する。

87歳男性、要介護4、車いす足漕ぎで移動、ベッド移乗自立、定時にオムツ交換対応しているが排便時のみトイレで自立、入浴は見守り。水中毒との入居前の情報あり、水を止める対応をしていた。グループホームで生活していたが、転倒、骨折後入院となり、令和5年6月に当施設に入居している。事故内容：1/29顔色不良、貧血にてみどり病院受診する。精査目的で入院となる。胃カメラ検査により、胃内に多くのプラスチック手袋が確認される。1/30明石医療センターにて、開腹手術が行われ、35枚のプラスチック手袋が摘出された。同日18:53家族より施設に報告があり、施設内で情報を共有してほしいとの要望ある。翌日、法人、神戸市に報告。14:00家族来訪され、施設の対応、情報共有が迅速に行えていなかったことについてお叱りを受ける。2/1神戸市監査指導部2名来訪され調査が実施される。居室に手袋はなかったが、共用トイレ、スタッフルームに置いていたことについて再発防止に向け対策をとるようにとのことで、備品管理方法を見直し2月末に来庁し回答している。また、家族の情報はタイムリーに共有するよう連絡体制も見直している。環境整備し、アルコール・プラスチック手袋は各自ウエストポーチで管理するようにしている。A様はその後10日程入院し、現在は変わりなく過ごされている。治療費の件も含め、引き続き対応していく。

【質疑応答】

委員：現場は誰も見ていなかったのか、わからなかったのか。

（回答）職員にヒアリングを行ったが、誰も見たことがなかった。

委員：他の物も飲み込む恐れのある物は手の届かない所に置くように。命にかかわる。

（回答）生活もあるので全てを取り除くことはできないが、必要ない物の整理を適宜行っている。手袋等については各自がポーチで管理している。

委員：こういうことは初めて聞いた。引き続き対策をお願いしたい。

（回答）受診に至った経緯は、便に血が混じっていたためで、そのようなこととは思わず我々も驚いている。

委員：飲み込んだのは、この施設以外の可能性もあるとのことだが。

(回答)当施設で起きた恐れがある中、入居前の病院で起こったのか、それ以前の施設で起こったのか、または在宅でのことかは正直わからない。明石医療センターの医師もいつの物かはわからないと。

委員：日常的に今後も発生する恐れがある。「うちではない」と言い切れるくらい対策を徹底してほしい。

(回答)2/29 神戸市に回答書を持参している。3月末胃カメラの検査があり、受診は終了となる予定。今後も引き続き丁寧に対応していく。

⑧ イベントと活動内容報告 (P13)

全入居者にお屠蘇を配った。豪華なおせちとともに「美味しい」と喜んでいただけた。

⑨ 外出・外泊について (P14)

令和2年4月に開設して以来、コロナ禍のため外出・外泊を中止していたが、家族の要望も多く4/1より開始する。申請書など提出書類、ルールについて別紙参照。

⑩ 家族会について(P15)

3/30(日)家族会を開催予定。1. 2月の施設内コロナ感染について 2. 令和6年度介護報酬改定について 3. 外出・外泊について 4. 令和6年度の行事・イベント開催について 5. 今年度の取り組みについて 以上の内容を説明・報告の予定。

(2) デイサービスセンターさくらさく (P17~24)

資料に沿って、以下の内容を報告する。

① 利用状況について (P18)

登録者数は23名(男性12名、女性11名)、平均介護度は2.2、平均年齢は83歳となっている。

② ご利用者概要について (P19)

表を用いて地区別、回数別、要介護度別の利用状況を説明する。地区では栄に次いで富士見ヶ丘・桜が丘と近隣が多いが、竹の台・学園東など遠方からの利用もある。回数は週2回の利用が多い。要介護度は1、2、3の方が多。

③ 稼働率について (P20)

今年度の目標80%に対し2月までで73.7%と達成できていない。2月は利用者コロナ感染があり68.0%と稼働が下がったことも原因。

④ 事故の発生・苦情状況と詳細について (P21)

12月転倒事故が2件あった。自宅敷地内にて家族と共に手引き歩行で誘導中転倒があった。再発防止に努める。

⑤ イベントと活動内容報告 (P22)

2月の節分行事、卓球や運動をしている様子、食器洗いや料理など家事をしている様子を写真で紹介する。

⑥ 認知症カフェの開催について (P23)

1月認知症講義、3月筋肉とフレイル予防についてのミニ講座を開催した。毎月内容を変えて開催している。

4 その他(質疑応答)

(1) お知らせ

4月より櫻ホーム西神診療所の医師、診療曜日・時間に変更になる。西神クリニックを開業されている内科医の山田医師が担当となる。

- (2) 委員：資料P2 稼働率目標を達成できなかった原因として、営業の成果は何%上がったのか、また、入院者は全体の何%であったのか、数字で分かりやすく表わしてはどうか。

【回答】 ご意見ありがとうございます。

- (3) 委員：資料P4 入院者概要の○×の意味は？

【回答】 入居前からの疾患が原因で入院のリスクが高かった方は○、リスクが低かった方は×をつけている。

- (4) 委員：3月は毎年退職者が多いが、前年よりは減っている。定着してきていると思いたい。

【回答】 離職については、施設にも課題がある。今後も対応していきたい。

- (5) 委員：認知症デイは予防の方も利用できるのか。

【回答】 予防の方でも、認知症の診断があれば利用できる。要介護認定で認知症があれば要支援ではなく要介護と認定されるため実際は利用されている方はいない。

- (6) 委員：さくらカフェ毎月頑張っていると思う。いい取り組みだと思う。デイの稼働率も頑張っていると思う。

【回答】 デイの体験利用も増えてきている。認知症カフェも宣伝し、地域の方にどんどん来ていただきたい。また、まほろばパンの移動販売が毎週金曜日 15 時にあるので、地域の方も来ていただいたら。

- (6) 委員：能登半島への派遣はどうなったか。

【回答】 1月末～2月立候補はしたが、マッチングがなかった。窓口の一本化ができていないことが原因かと思われる。引き続き、募集があれば立候補したいと思っている。決まれば報告する。

4 さいごに

- ・3月に退職者があり、職員を募集している。特に看護師・調理員が必要なのでお声掛けいただきたい。
- ・介護でお困りの方がいたらお声掛けいただきたい。利用につながらなくても何かお力になれることがあるので気軽にお願したい。
- ・3/23(土) コープのイベントに参加予定。フェニックス月が丘といっしょに体組成計のコーナーを設け、健康相談や介護相談を受ける。
- ・今後も地域清掃、寄せ植え、文化祭など地域の行事に積極的に参加していきたい。
- ・施設の行事にボランティアとして家族の参加を呼び掛けていくが、地域の方にもご協力をお願いしたい。

出席者

(第三者委員)

小川 薫	月が丘自治会 会長
福永 君江	押部谷西民生委員児童委員協議会 会長
納見 年子	桜が丘ふれあいのまちづくり協議会 委員長
近藤 阿矢	おしべあんしんすこやかセンター

(櫻ホーム西神、デイサービスセンターさくらさく)

馬場 宏知	施設長
眞杉 佳憲	事務局長
桑島 士郎	櫻ホーム西神診療所
内田 創一郎	デイサービスセンターさくらさく管理者
北野 諭士	生活相談員課長
長田 知花	生活相談員
岩井 忍	施設介護支援専門員
松崎 淳子	施設介護支援専門員